

2014年12月15日

## 京王プラザホテル ニュースリリース

### 宮中で生まれた吉祥の象徴「御所人形」 江戸時代の作品や名家に伝わる所蔵品など 計17点が集う稀少な展示

2015年2月1日(日)～3月31日(火) 3階/ロビーほか

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:志村康洋)は2015年2月1日(日)から3月31日(火)まで、3階/ロビー等において「ホテルで楽しむひなまつり～御所人形とつるし飾りが彩る雅な世界～」と題し、ひなまつりの華麗な装飾展示と特別メニューなどがお楽しみいただけるイベントを開催いたします。今年は毎年ご好評をいただいている「本絹古布のつるし飾り」に加え、御所(宮中)にて生まれ、公家や大名に祝儀の品として下賜された三頭身の愛らしい稚児を模った「御所人形」にスポットをあて展示をいたしますが、江戸時代の貴重な作品や慶光院家、花山院家など名家所蔵の歴史的な作品計17点が集まることとなりました。

また、大正から昭和時代に活躍し海外でも評価の高い版画の巨匠 川瀬巴水による御所人形版画計16点を展示するほか、数々の受賞を誇り当代一の人形作家として名高い中村信喬氏の御所人形作品計11点も展示販売し、まさに御所人形づくしの世界をお楽しみいただけます。2月26日(木)には日本人形玩具学会代表で、吉徳10世・山田徳兵衛氏の長女で古今東西の人形玩具資料を有する吉徳資料室の室長を務める、日本における人形研究の第一人者 小林すみ江さんによる御所人形にまつわるお話と和食ランチをお楽しみいただける特別イベントも開催いたします。



「御所人形」は、ほぼ三頭身の丸々とした肢体と、つややかに磨き上げられた白い肌により幼児の健やかな愛らしさを表現した、日本の伝統美に満ちた人形です。その名称は、江戸時代にこの人形が主に御所(宮中)で愛好され、公家や大名などへ下賜されたことに由来しており、吉祥の象徴として慶事の贈り物や、お節句の際の飾り物に用いられてきました。制作には卓越した造形力を要するため、極めて美術的価値の高い貴重なお人形といえます。とくに古品は、いずれも清らかな気品に満ち、まさに宮中で愛された格調の高さを感じさせます。

### ホテルで楽しむひなまつり～御所人形とつるし飾りが彩る雅な世界～

2015年2月1日(日)～3月31日(火)

「宮中で生まれた吉祥の象徴 御所人形の世界」 場所:3階/アートルロビー

#### ■江戸時代から昭和初期まで～歴史を彩る御所人形展

(監修 日本人形玩具学会代表 小林すみ江)

創業300年を誇る人形の老舗「吉徳」の「吉徳これくしょん」や慶光院家、花山院家など名家所蔵の作品などから貴重な御所人形を集め一堂にご紹介いたします。

#### ■川瀬巴水 御所人形版画展

大正から昭和時代に活躍し、海外でも評価の高い版画の巨匠 川瀬巴水による御所人形版画計16点を展示いたします。

#### ■現代に誇る人形師 中村信喬 御所人形作品展

数々の受賞を誇り当代一の人形作家として名高い中村信喬氏の御所人形作品計11点を展示販売いたします。

「御所人形のおはなしを楽しむ午餐会」 ※要予約

日時:2月26日(木) トーク12:15 p.m.～ 会食 1:30 p.m.～

場所:2階/和食<かがり>

講師:小林すみ江 株式会社吉徳 資料室 室長

料金:1名様 8,000円(イベント参加費、料理、サービス料・税金込)

◎展示に関するお問合せ・ご予約・・・(03)5322-8061【ロビーギャラリー直通】

◎特別イベント・レストランに関するお問合せ・ご予約・・・(03)3344-0111(代表) レストラン予約

本件に関するお問合せ先:

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・石川 綾子・中谷 すなほ・佐藤 亜紀  
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>



「御所人形 鯛持」 明治後期～大正

慶光院家に伝わる皇室からの下賜品。黄金の鯛を持って微笑む姿が愛らしい。明治以降、東京にて作られた典型的な顔立ちをしている。

「御所人形 中啓持<sup>ちゅうけい</sup>」 明治後期～大正

二條家より慶光院家に伝わった御所人形。中啓（半開きの扇）を持っている。明治以降、東京にて作られた典型的な顔立ちをしている。



「御所人形 春駒」 昭和初期

花山院家に伝わる品。

宮内庁御用達をつとめた京都の名店「丸平大木人形店」製の御所人形である。

「御所人形 立子<sup>たちこ</sup>」 江戸時代後期

千家家ゆかりの御所人形。着物のフリルは幕末のお人形に多い異国情緒を取り入れたスタイル。全てがオリジナルのままの貴重な作品である。



「吉徳これくしょん」御所人形（宝船曳き）

「御所人形 宝船曳き」 江戸時代後期  
吉祥を表す宝船を曳く姿がいかにもめでたく慶事にふさわしい作品である。やや張りのある半月形の目の形に江戸後期の様式が見られる。